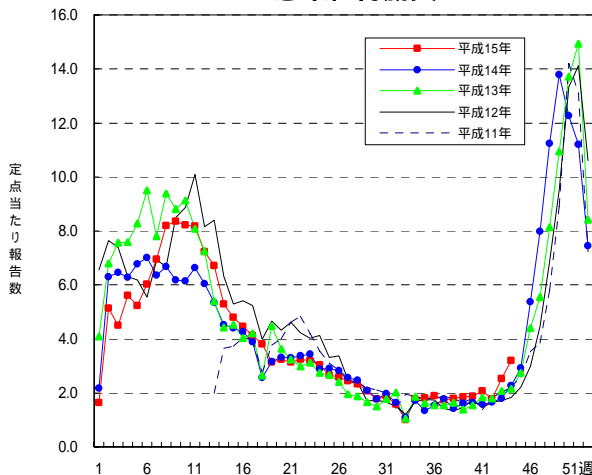
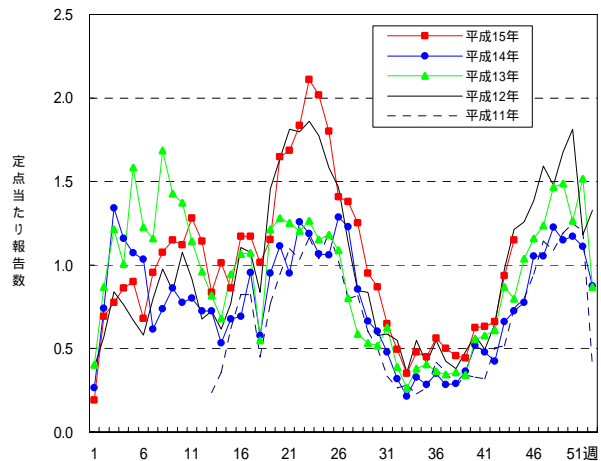


## 流行状況

感染性胃腸炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



疾患名	前週	今週	備考
<u>感染性胃腸炎</u>	2.5 ↗	3.2 ↗	細菌あるいはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢症
<u>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</u>	0.93 ↗	1.15 ↗	レンサ球菌のうち血清型分類のA群に分類されるものによる上気道感染症
<u>水痘</u>	1.1 ↗	1.1 →	「みずぼうそう」とも呼ばれ、ウイルスが原因で発生する人から人にうつる感染症
<u>マイコプラズマ肺炎</u>	0.46 →	0.85 ↗	マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が特徴的な肺炎 7定点からコメントでの患者発生報告あり

定点当たり報告数	定点当たり報告数	定点当たり報告数
↘ 減少	→ 横ばい	↗ 増加

感染症についての説明及びグラフ総覧については、  
愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。  
( <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/> )

## トピックス

### RS ウイルス感染症が小児科定点把握疾患に追加されました。

厚生労働省健康局結核感染症課から、感染症法に基づく「医師から都道府県知事等への届出のための基準（案）」（平成 15 年 10 月 17 日付け）が示されております。

#### 定義

RS ウイルス（respiratory syncytial virus）による急性呼吸器感染症である。乳児期の発症が多く、特徴的な病像は細気管支炎、肺炎である。

#### 臨床的特徴

2 日～1 週間（通常 4～5 日）の潜伏期間の後に、初感染の乳幼児では上気道症状（鼻汁、咳など）から始まり、その後下気道症状が出現する。38～39 度の発熱が出現することがある。25～40%の乳幼児に気管支炎や肺炎の兆候がみられる。1 歳未満、特に 6 ヶ月未満の乳児、心肺に基礎疾患を有する小児が感染すると、呼吸困難などの重篤な呼吸器疾患をひき起こし、入院、呼吸管理が必要となることがある。乳児では、細気管支炎による喘鳴（呼気性喘鳴）が特徴的である。その後、多呼吸、陥没呼吸などの症状あるいは肺炎を認める。新生児期あるいは生後 2～3 か月未満の乳児では、無呼吸発作の症状を呈することがある。再感染の幼児の場合には、細気管支炎や肺炎などは減り、上気道炎が増える。中耳炎を合併することもある。

#### 報告のための基準

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下のいずれかの方法によって病原体診断や血清学的診断がなされたもの

- ・ 病原体の検出  
例、ウイルス分離 など
- ・ 抗原の検出  
例、迅速診断キット など
- ・ 血清抗体の検出  
例、中和反応、補体結合反応 など

上記基準は必ずしも満たさないが、診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、病原体診断や血清学的診断によって当該疾患と診断されたもの

---

## 定点の先生方からのコメント

### 尾張西部地区

病原性大腸菌O1 12歳女  
病原性大腸菌O6 2歳男  
病原性大腸菌O18 1歳女、3歳男、4歳男、6歳女  
病原性大腸菌O44 6歳男  
病原性大腸菌O86A 3歳男  
病原性大腸菌O128 5歳男  
黄色ブドウ球菌 2歳男、3歳男  
ロタウイルス 子供8名  
パラインフルエンザ 2歳男、2歳女

腸管感染症の多さに驚くばかりです。原因の探索と対策の必要性を感じております。

【尾西市 城後小児科】

3歳男 カンピロバクター腸炎

【一宮市 あさのこどもクリニック】

伝染性単核球症 3歳女 抗VCA-IgG(+)、抗EBNA(-)

【一宮市 後藤小児科医院】

マイコプラズマ肺炎 8歳女

【一宮市 平谷小児科】

4歳児を中心に嘔吐、発熱を主訴とする胃腸炎の流行が見られます。  
まだ手足口病が見られます。(11月4日現在)

【犬山市 武内医院】

伝染性紅斑 3名 ありました。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

溶連菌、アデノウイルス感染が目立ちます。

水痘散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

32歳男 マイコプラズマ肺炎

29歳女、7歳男 マイコプラズマ感染症

【春日町 丹羽医院】

12歳男 マイコプラズマ肺炎

【師勝町 田中クリニック】

### 尾張東部地区

相変わらずマイコプラズマ感染が多くみられます。肺炎 6歳男、7歳男

ロタウイルス感染がではじめました。

カンピロバクター腸炎+病原大腸菌O1 8歳女

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

---

小児のアデノウイルス感染症がよくみられます。(咽頭結膜熱 1例 3歳男)

今週もマイコプラズマ感染症多数みられています。

その他、流行性耳下腺炎、水痘散発

【尾張旭市 医療法人誠和会 佐伯小児科医院】

溶連菌感染症つづいています。

水痘多発

胃腸かぜ増加してきました。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

今週は突発性発疹が多かったです。

【春日井市 かがわ北病院】

溶連菌あり。

アレルギー性紫斑病 3名

【小牧市 小牧市民病院】

サルモネラ 1人

【東海市 東海市民病院】

感染症少なく落ちついています。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

---

## 西三河地区

---

病原性大腸菌 O1 5歳男

溶連菌検査 StrepA (+) 3歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

流行性角結膜炎の家族内感染が多くみられました。

【豊田市 竹本眼科】

9ヵ月女 病原性大腸菌 O18

5ヵ月女 病原性大腸菌 O1

【岡崎市 医療法人深田小児科】

11ヵ月男 病原性大腸菌 O18

7歳男 黄色ブドウ球菌

【岡崎市 花田こどもクリニック】

5歳女 アデノウイルス感染症(浸出性扁桃腺)

2歳男、3歳男 マイコプラズマ肺炎

1歳男 病原大腸菌 O1

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

突発性発疹がやや多く見られます。

【西尾市 やすい小児科】

感染性胃腸炎が目立ちました。

【西尾市 山岸クリニック】

3歳男 病原性大腸菌 O1 VT(-)、カンピロバクター

【幸田町 とみた小児科】

マイコプラズマ肺炎 8歳男、13歳男

【三好町 医療法人三好丘こどもクリニック】

## 東三河地区

発熱・嘔吐の患者さんが増えてきました。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

6歳男 マイコプラズマ肺炎

【豊橋市 野村小児科】

6歳女 サルモネラ腸炎

4歳男 流行性角結膜炎

【蒲郡市 蒲郡市民病院】

水痘が広がっているが重症例なし。4ヵ月児の発症あるも軽く経過。12歳女 ワクチン接種済児に発症、経過は良好。

【田原市 かわせ小児科】

## 1～3類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

発生報告なし

## 全数把握の4類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

発生報告なし

## 第42週(15年10月13日～10月19日)の4類感染症 (全国)

### 小児科定点報告疾患

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後は週により緩急はあるものの減少し続けている。しかし、過去10年間の当該週と比較して依然として最高の値であり、第42週までの累積定点当たり報告数の過去10年間の平均と比較すると、2.8倍を示す大きな発生となっている。都道府県別では、鳥取県(0.6)、愛媛県(0.6)、熊本県(0.5)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、第34週から緩やかな増加傾向が認められている。都道府県別では山形県(2.3)、鳥取県(1.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減し、都道府県別では香川県(6.0)、富山県(4.9)、福井県(4.6)、宮崎県(4.6)が多い。水痘の定点当たり報告数は2週続けて増加し、都道府県別では鳥取県(1.6)、福島県(1.5)が多い。

## 基幹定点報告疾患

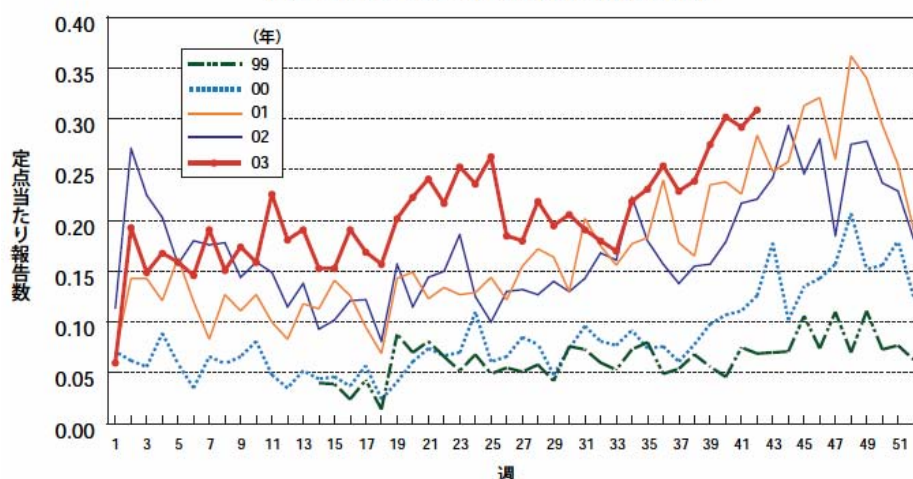
マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加して 0.31 で、都道府県別では秋田県（1.3）、山形県（1.3）、北海道（1.0）が多い（「注目すべき感染症」参照）。

## 注目すべき感染症

### マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、1999 年 4 月以降の発生動向調査では独立した 4 類感染症定点把握疾患となり、全国約 500 カ所の基幹定点医療機関から報告されている。本疾患は従来 4 年周期で、オリンピックのある年に流行を繰り返してきたが、近年この傾向は崩れつつある。年間での推移をみると、晩秋から冬にかけて増加がみられている。図に感染症法施行以来の週別の定点当たり報告数を示す。2003 年の報告数は過去の報告より高いレベルで推移している。今年は 5 月下旬～6 月上旬に報告数が多かったが、ここ数週間でも全体として報告数は漸増傾向にある。年齢群別の報告数では 1～4 歳が最も多く、続いて 5～9 歳が多い。今冬の SARS 対策としても、鑑別診断としてインフルエンザやマイコプラズマ肺炎などの呼吸器感染症は重要であり、可能な限り病原体を把握することが望まれる。

図. マイコプラズマ肺炎の年別週別発生状況



（ Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供）

詳細は感染症情報センター - のホ - ムペ - ジ

（ <http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html> ）の感染症発生動向調査週報を  
ご覧下さい。







愛知県感染症情報

2003年第1週～第44週(平成14年12月30日～平成15年11月2日)(累計)

愛知県衛生研究所

		定点数																									
愛知県		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹*	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	(急性脳炎を除去日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(クラミジア肺炎(オウム病は除く))	成人麻疹
愛知県(名古屋市を含む)		191	182	35	51	13	47,887	1,490	7,897	29,883	12,380	10,844	1,765	5,908	75	63	6,520	174	5,017	32	1,299	1	7	15	201	0	4
総数(名古屋市は除く)		121	112	24	37	12	38,582	1,119	5,637	20,483	9,897	9,234	1,413	4,733	62	42	4,735	140	4,023	27	953	1	7	14	197	0	4
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	9,305	371	2,260	9,400	2,483	1,610	352	1,175	13	21	1,785	34	994	5	346			1	4		
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,755	78	902	1,299	448	193	45	273	7	2	495	13	445	1	41						
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,341	47	95	1,566	538	890	78	230	2		238	2	185	2	31			1	19		
尾張中部	師勝	4	4	1	1		1,378	13	141	1,208	185	186	22	108		5	393	1	167	1	20						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,712	45	399	2,603	847	837	140	533	7	1	354	4	255	1	148			1	1		
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	4,291	145	457	1,315	692	795	208	396	3	4	467	7	389	1	73	1	2	4	5		1
	江南	6	6	1	2		1,522	68	352	1,914	589	760	106	343	3	1	210	1	138		48						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,915	19	209	762	243	161	62	255	1	1	159	2	224		18			1	14		2
	知多	7	7	2	2		2,364	116	477	1,341	637	435	89	342	1	1	344	28	172	2	33						
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	4,159	35	363	277	959	598	169	564	12		365	1	597	3	89						
	衣浦東部	11	11	2	4	1	5,878	79	453	1,235	1,181	932	123	453	5	1	381	15	724		106			2	15		
	西尾	5	5	1	2	1	1,190	17	245	704	463	327	104	196	1	2	145	10	174		53			4	7		1
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	2,409	91	304	1,417	893	507	79	322	16	19	375	15	317	7	137			2	44		
	加茂	3	3		1		489	16	207	464	158	165	13	55	1	3	83		48								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,088	234	642	2,688	879	1,182	96	371	1		371	25	49	7	96		4	45			
	豊川	9	8	1	2	1	2,839	116	389	1,690	1,127	1,216	79	269	2	2	353	13	113	2	60			47			
東三河北部	新城	2	2			1	252		2		58	50		23			2	3	26								

\* 西尾保健所から43週分の訂正報告あり

愛知県感染症情報

2003年第1週～第44週(平成14年12月30日～平成15年11月2日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹*	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹	
計	38,582	1,119	5,637	20,483	9,897	9,234	1,413	4,733	62	42	4,735	140	4,023	27	953	1	7	14	197	0	4	
～6ヶ月	518	7	15	251	262	73	9	401	11		71	2	2		5							
～12ヶ月	1,096	40	26	1,331	600	454	49	2,868	14	2	447	28	23		14							
0歳																	3		3			
1歳	3,227	166	137	3,106	1,793	1,680	79	1,355	14	5	1,174	34	190		29				16			
2歳	3,245	177	303	2,322	1,674	1,629	122	85	3	2	909	10	325	1	25				17			
3歳	3,321	172	686	2,264	1,850	1,761	156	11	4	1	831	6	607	2	31				20			
4歳	3,516	168	1,067	2,015	1,713	1,529	216	1	4	3	564	8	803		29				18			
5歳	2,262	139	1,091	1,570	1,044	1,006	229	2	2	6	383	6	776	1	32							
6歳	1,825	84	811	1,159	432	474	195	4		1	151	7	474		11							
7歳	1,466	52	477	904	182	211	108	1	2	4	72	5	278		12							
8歳	1,304	40	319	724	118	139	102	3	2	3	32	4	183	1	14							
9歳	1,336	20	184	569	63	67	46			1	36	2	101		8							
5歳～9歳																		3		45		
10歳～14歳	4,860	23	257	1,354	104	95	70	2	2	3	28	17	167	1	37				28			
15歳～19歳	1,574	3	23	398	10	9	1				8	3	15		31			1	5			
20歳～		28	241	2,516	52	107	31		4	11	29	8	79			1	4					
20歳～29歳	2,768													10	157			3	13			2
30歳～39歳	3,054													2	203			5	17			1
40歳～49歳	1,182													2	94			2	5			1
50歳～59歳	892													3	106				3			
60歳～69歳	597													1	62				2			
70歳～														3	53							
70歳～79歳	352																			4		
80歳以上	187																			1		

\* 西尾保健所から43週分の訂正報告あり